



飛鳥時代の窯で焼かれた須恵器
稲塚3号窯跡 (丹波市)



土人形の顔
宮前鉦山跡 (多可町)



管玉 (左) とガラス玉 (右上)
広瀬古墳群 (養父市)

ひょうごの遺跡 2020

— 調査研究速報 —



装飾付子持壺 広瀬古墳群 (養父市)



井戸のおまつりに使われた須恵器コンパス文器台 前田遺跡 (姫路市)



汽車土瓶「亀山」 神屋町遺跡 (姫路市)



瀬戸内型の甕
大円道向遺跡 (淡路市)



役人のベルトの飾り「石帯」
津万遺跡群 (西脇市)

2020年1/18(土) ~ 3/15(日)

鉄刀
尼ヶ宮古墳群 (豊岡市)



漆の付着した土器 豆腐町遺跡 (姫路市)



八稜鏡
宇山遺跡 (洲本市)



竪穴住居に廃棄された弥生土器 津万遺跡群 (西脇市)

観覧時間 | 午前9時30分~午後5時
(有料ゾーンへの入場は午後4時30分まで)

| 休館日 | 月曜日 ※祝休日の場合翌平日

| 観覧料 | 大 人: 200 (150) 円 | 大学生: 150 (100) 円
高校生以下無料

※ () は20名以上の団体料金

※ 障害者手帳提示で本人は75%減免、介助者1名まで無料

※ 70歳以上の方は大人料金の半額

主催 | 兵庫県立考古博物館 共催 | (公財) 兵庫県まちづくり技術センター




触れる・体感する、考古学のワンダーランド。

兵庫県立考古博物館

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology


近世 18世紀創業の銅鉦山
採掘した鉦石を
その場で製錬
宮前鉦山跡(多可郡多可町)




近代 八幡製鉄所製のレール
に響く大正浪漫の汽笛
旅のお供はお茶と牛乳
神屋町遺跡(姫路市)




古代 播磨国府直営の工房？
井戸から見つかった
漆のバレット
豆腐町遺跡(姫路市)



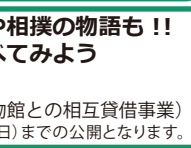
古代 風の字に見える？
風字硯や縦板組井戸を
もつ官衛的な集落跡
才村遺跡(姫路市)
*背景の硯は神出鴨谷2号窯出土



古墳時代 井戸でおまつり？
朝鮮半島から伝わった
不思議なコンパス文様
前田遺跡(姫路市)




古墳時代 壺に小さな壺が！狩猟や相撲の物語も！！
広瀬古墳群の壺と見比べてみよう
西宮山古墳(たつの市)
(テーマ展示室/京都国立博物館との相互貸借事業)
*本資料も本企画展開幕の3/15(日)までの公開となります。




【展示遺跡の時代】

- 弥生時代
- 古墳時代
- 古代
- 近世
- 近代


古墳時代 小型の竪穴式石室や
箱式石棺ばかりを
埋葬施設にもつ古墳群
尼ヶ宮古墳群(豊岡市)




古墳時代 円山川見下ろす尾根に
構造の異なる
3つの石室をもつ古墳
広瀬古墳群(養父市)



古代 史跡黒井城跡の西側に
飛鳥時代の窯
七日市遺跡にも供給？
稲塚3号窯跡(丹波市)



弥生時代 弥生時代の竪穴住居は
土器がごろごろ
律令官人のベルトも
津万遺跡群(西脇市)



弥生時代 淡路島北半の一等地
大阪湾に面した
弥生文化交流の玄関口
おえどむかい
大円道向遺跡(淡路市)



古代 屋敷墓伴う掘立柱建物
柱穴には捨てられた
八稜鏡と黒色土器も
宇山遺跡(洲本市)



講演会

当館講堂 定員120名【無料】
※各回とも13:30~15:00(12:50開場)
混雑時は開場時間を早める場合があります。

- 2月 1日(土) **古墳と中世墓**
藤原 怜史 (公財)兵庫県まちづくり技術センター技術職員
- 2月15日(土) **古墳時代の玉かざり**
鐵 英記 当館埋蔵文化財課長
- 2月29日(土) **本をつくる仕事、こぼれ話**
菱田 淳子 当館埋蔵文化財課学芸員
- 3月 7日(土) **竪穴住居跡が語るひょうごの歴史**
山下 史朗 兵庫県教育委員会事務局文化財課長

発掘調査速報会

主催:(公財)兵庫県まちづくり技術センター

当館講堂 定員120名【無料】
【問い合わせ先 ☎079-437-5561 (公財)兵庫県まちづくり技術センター】
調査担当者が発掘成果を報告し、館長と遺跡の性格について討論します。

- 3月 8日(日) 13:30~16:00(12:50開場)

- 宗佐遺跡 (弥生時代後期の集落/加古川市) 野田 優人
- 前田遺跡 (古墳時代中期の集落/姫路市) 藤原 怜史
- 才村遺跡 (古墳時代から中世の集落/姫路市) 乗本 愛実
- 宇山遺跡 (古代から中世の集落/洲本市) 西山 昌孝

《各報告遺跡についての討論》和田 晴吾 館長 × 報告者
※終了後、調査担当者による展示解説を行います。

ひょうごの遺跡2020

—調査研究速報—

2020年 1/18(土)~3/15(日)



アクセス
| 電車 | ○JR土山駅南口から「であいのみち」を徒歩15分
○山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分
| 車 | ○第2神明・加古川バイパス明石西ICから約3km
*博物館に駐車場はありません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。周辺には播磨町大中遺跡公園駐車場(64台/有料)と播磨町野添であい公園駐車場(50台/有料)があります。

触れる・体感する、考古学のワンダーランド。
兵庫県立考古博物館
Hyogo Prefectural Museum of Archaeology
〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1
電話 079-437-5589 FAX 079-437-5599
http://www.hyogo-koukohaku.jp/

